

令和4年度 第2回

“文化の香る街”
まつど

松戸の作家の個展



ヘラの灯 S100 キャンバス 油絵 2004年

島村喜兵衛作品展

会期●
2022年
(令和4)

8月16日[火]~10月16日[日]

会場●
森のホール21 アート・スペース
(1階エントランスホール内)

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀646番地の4
電話 047-384-5050 <https://www.morinohall21.com/>

開館時間●午前9時~午後10時*

休館日●月曜

(9月19日、10月10日は開館し、翌日休館)

観覧料●無料

主催●松戸市教育委員会

後援●JOBANアートライン協議会

*新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開館時間が変更になる場合があります。最新情報はお電話またはHP(松戸市デジタル美術館)でご確認下さい。

お問い合わせ 文化財保存活用課 美術館準備室

TEL 047-365-0858 または 047-382-5570

平日午前8時30分~午後5時

松戸の作家の個展

とは 松戸市の文化芸術の振興を図るために、松戸市在住・在勤美術作家の活動を市民の皆様にご紹介する事業です。

島村喜兵衛

二十世紀の終わる頃、「世紀末」という言葉が蘇つた。

思えば前世紀は、世界中が戦争の時代であった。私たち個人の生活としては、他人を殺しに出征したり、直接殺されたりしないで済んだことは幸いだったが、地球上のどこかで戦争が絶えない。

新しく迎える二十一世紀は平和でありたいと願ったのは既に空しい。新世纪こそ美人の肖像画など耽美主義の絵を描こうと思ったが、そうはゆかないのが残念だ。

Profile

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1934年 | 東京に生まれる。 |
| 1956年 | 早稲田大学政経学部卒業 染織デザイナー |
| 1959年 | 日本放送協会入局 番組制作とアナウンスで各地に勤務 |
| 1977年 | 横浜・港の作家美術協会会員 |
| 1985年 | 太平洋展へ出品（初入選）以後毎年出品 |
| 1989年 | 太平洋美術会友会推挙 |
| 1993年 | 太平洋美術会絵画部会員推挙佳作賞ほか受賞 |
| 1998年 | 太平洋美術会評議員当選のち運営委員 |
| 1987～2011年 | 個展11回（新潟、日本橋、銀座、平塚、神田等）グループ展ほか多数 |
| 1999年 | 港の作家美術協会退会 |
| 2017年 | 一般社団法人太平洋美術会監事に選任 |
| 現在 | 一般社団法人太平洋美術会監事 |
| | 松戸美術会会員・理事、松戸市美術展運営委員&審査員 |

List

- 1.修羅にヘラの灯を
2004/S100 キャンバス、油絵
- 4.シャンテ
2018/F100 キャンバス、油絵
- 7.母と娘
2017/F50 キャンバス、油絵
- 10.北の赤レンガ
1997/F20 キャンバス、ミックスメディア

- 2.追憶 山古志
2005/S100 キャンバス、油絵
- 5.されど忘れじ
1997/F50 キャンバス、油絵
- 8.純光旭日
2003/F20 キャンバス、油絵

- 3.ピースマインド
2019/F100 キャンバス、油絵
- 6.モンサンミッシェル街
1994/F50 キャンバス、油絵
- 9.ギザをゆく
2012/F20 キャンバス、油絵



1.修羅にヘラの灯を



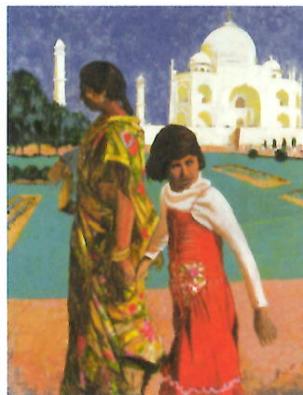
2.追憶 山古志



3.ピースマインド



5.されど忘れじ



7.母と娘



10.北の赤レンガ

次回の個展のお知らせ

2022(令和4)年

10月18日[火]～

12月18日[日]

山内麻美作品展（仮題）

Access

新京成線「八柱駅」南口・JR武蔵野線「新八柱駅」下車後、徒歩約15分またはバス（新京成バス3番のりば 小金原団地循環・バス案内所行、または新松戸駅行 約5分 「森のホール21・公園中央口」下車、地下道通って徒歩約2分）



発行：2022年9月2日

編集：松戸市教育委員会 文化財保存活用課
美術館準備室

制作：半七写真印刷工業株式会社

※ご不明な点は、森のホール21(松戸市文化会館) TEL 047-384-5050 までお問い合わせください
※森のホール21の駐車場(有料)は大変混雑致します。
電車・バスをご利用ください